



県病院協会説明用資料

令和6年度大規模地震時医療活動訓練 資料

神奈川県 健康医療局 健康危機・感染症対策課 災害医療グループ

令和6年7月17日（水）

1 令和6年度の訓練概要について

大規模地震時医療活動訓練の概要（案）

（1）目的

首都直下地震を想定し、「首都直下地震における具体的な応急対策活動に関する計画」（平成28年3月29日中央防災会議幹事会決定、令和5年5月23日最終改正）に基づき、国、地方公共団体等が連携して、大規模地震時医療活動に関する総合的な実動訓練を実施し、当該活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図る。

（2）日時

令和6年9月27、28日（金、土）

※発災は前日11時予定。神奈川県は被災地想定のため、27日から訓練を行う。

（3）実施場所

想定被災地：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

（4）想定

都心南部直下地震

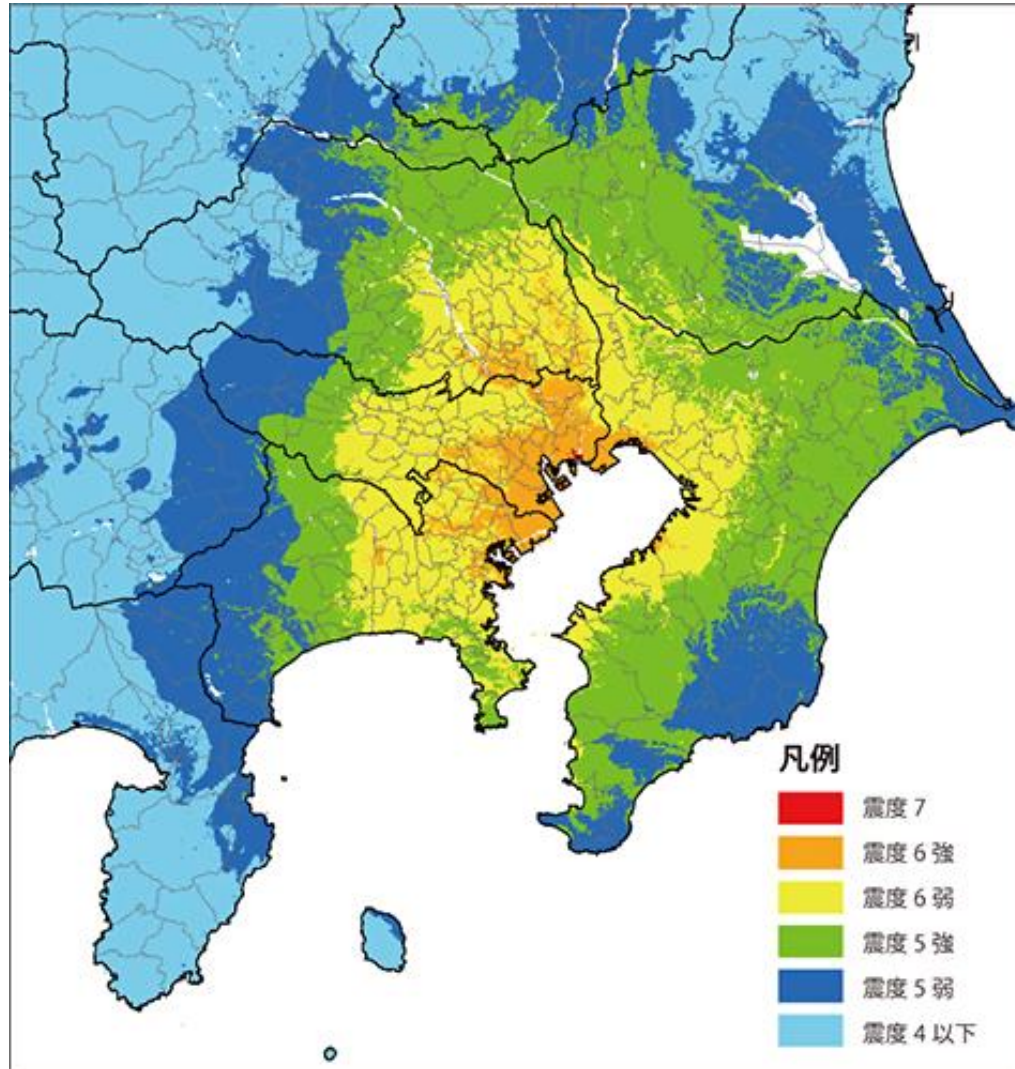
都心南部を震源とした県内最大震度6強（Mw7.3）

1 令和6年度の訓練概要について

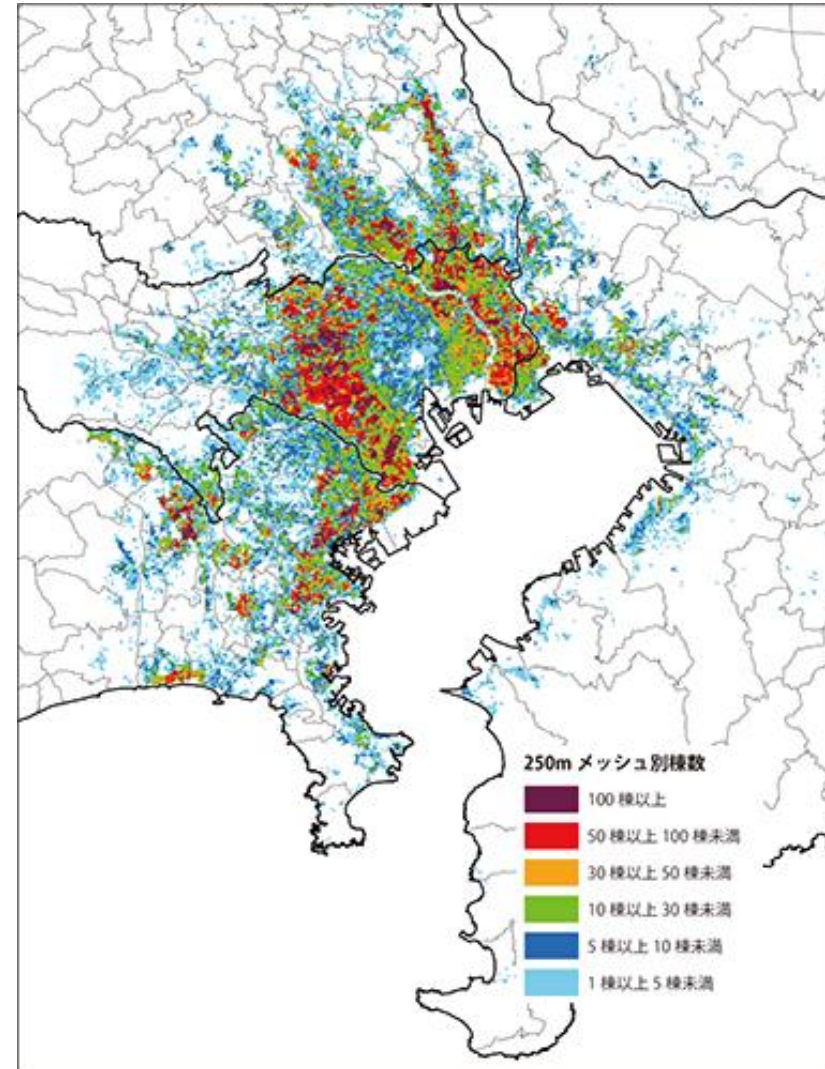
(内閣府首都直下地震対策検討WG作成)

https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h25/74/special_01.html

震度分布 (都心南部直下地震)



250mメッシュ別の全壊・焼失棟数



(都心南部直下地震、冬夕、風速8m/s)

1 令和6年度の訓練概要について

【参考】都心南部直下地震の特徴

< 震度 >

県の中央部から東部にかけて震度6弱の揺れが想定され、特に、横浜市、川崎市、相模原市、厚木市で、震度6強の揺れ。

< 液状化 >

横浜市、川崎市の海岸沿いと鶴見川の流域では、液状化の可能性。

< 急傾斜地崩壊 >

急傾斜地崩壊が生じる可能性の高い地点は、全県で3,366箇所。

< 津波 >

県内では最大でも1mの水位が想定されるが、被害は発生しない。

< 建物 >

建物の被害（揺れ、液状化、急傾斜地崩壊）は、全県で全壊棟数が64,500棟（全建物の2.8%）、半壊棟数が221,250棟（全建物の9.5%）と想定されます。震源に近い県東部で被害率が高くなると想定されます。急傾斜地崩壊による被害は、全県で全壊810棟。

< 火災 >

火災については、全県で310件の出火が想定され、焼失棟数は37,600棟と想定されます。横浜市、川崎市、相模原市などで被害が大きくなる。県東部の都市部では、街路が閉塞され、消火が困難になる地域が生じる。

1 令和6年度の訓練概要について

【参考】都心南部直下地震の特徴

< 人的被害 >

全県での人的被害は、死者2,990人、重症者2,810人、中等症者24,680人、軽症者35,250人と想定（火災の逃げ惑いによる死傷者は含まない）。横浜市、川崎市、相模原市で多数発生。

< 救出 >

救出が必要となる自力脱出困難者は5,930人と想定。横浜市、川崎市、相模原市で多数発生。

< ライフライン >

停電は、全県で4,241,380軒と想定。都市ガスの供給停止は415,680戸、LPガスの供給支障は11,310戸と想定。上水道は、発災直後の断水人口は2,078,170人と想定され、復旧には22日を要する。下水道では、県の全域に被害が生じ、407,520人に機能支障が生じると想定。復旧には62日を要する。電話回線は3,288,070回線以上が不通になる。

< 避難者 >

断水、建物被害による1日目から3日目の避難者数（最大値）は、1,299,470人と想定。全人口に対する避難者の割合（避難率）は全県で14.3%であり、市町村別では、横浜市、川崎市で多く発生する。4日目から1週間後の避難者数は、上水道の復旧により1,156,030人、1ヶ月後の避難者数は873,130人。

< 要配慮者 >

高齢者（75歳以上）で、避難者は104,070人、断水人口は123,600人、家に被害を受ける人は106,590人と想定されます。要介護者（要介護3以上）で、避難者は34,130人、断水人口は41,330人、家に被害を受ける人は34,480人。

< 道路・鉄道 >

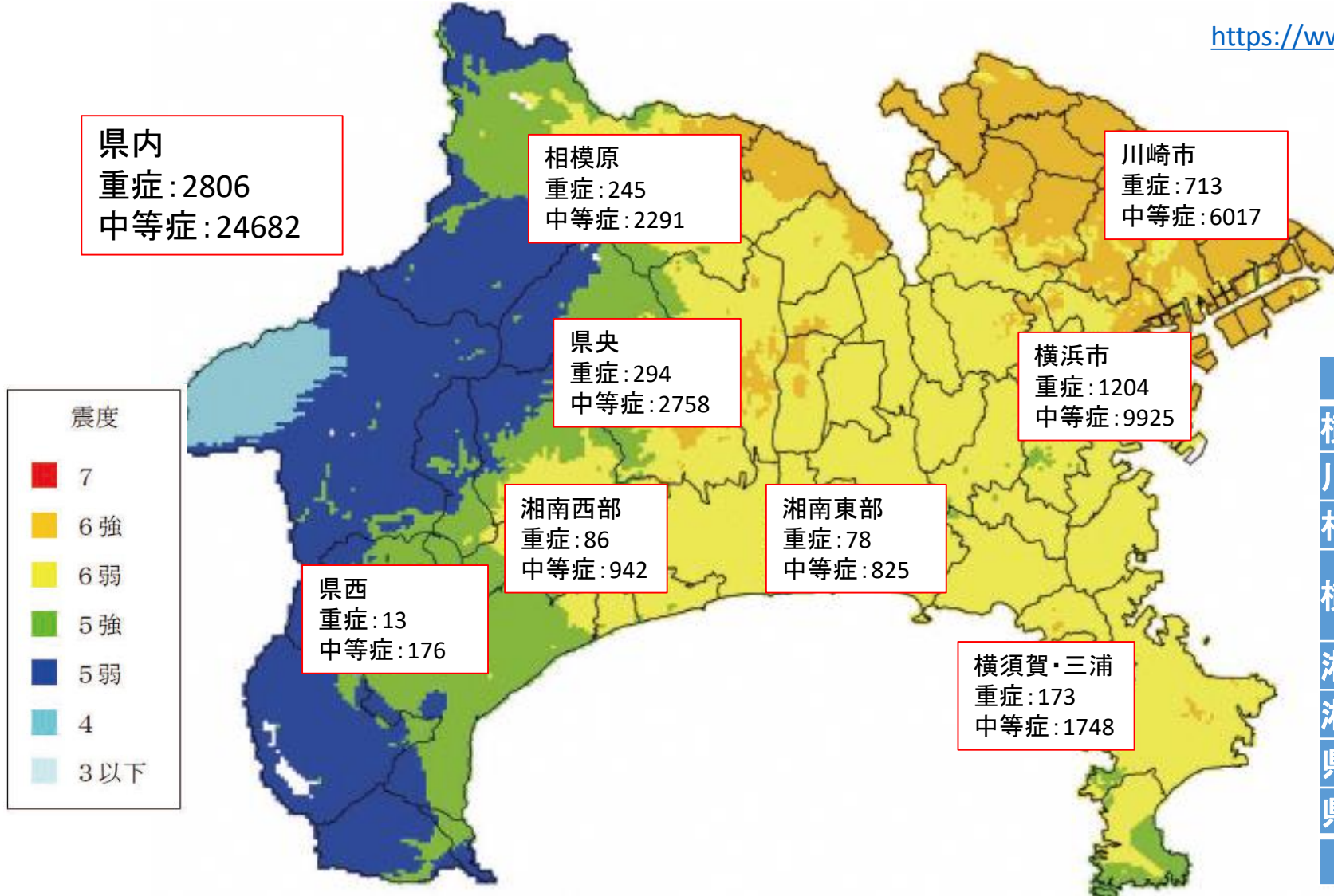
道路は、橋梁・橋脚の被害により県東部で1ヶ月程度の通行止めとなる区間が生じると想定。鉄道については、県東部で被害が発生し、復旧には9～13日を要する。

1 令和6年度の訓練概要について

【参考】 都心南部直下地震の震度分布と傷病者数想定

神奈川県地震被害想定調査

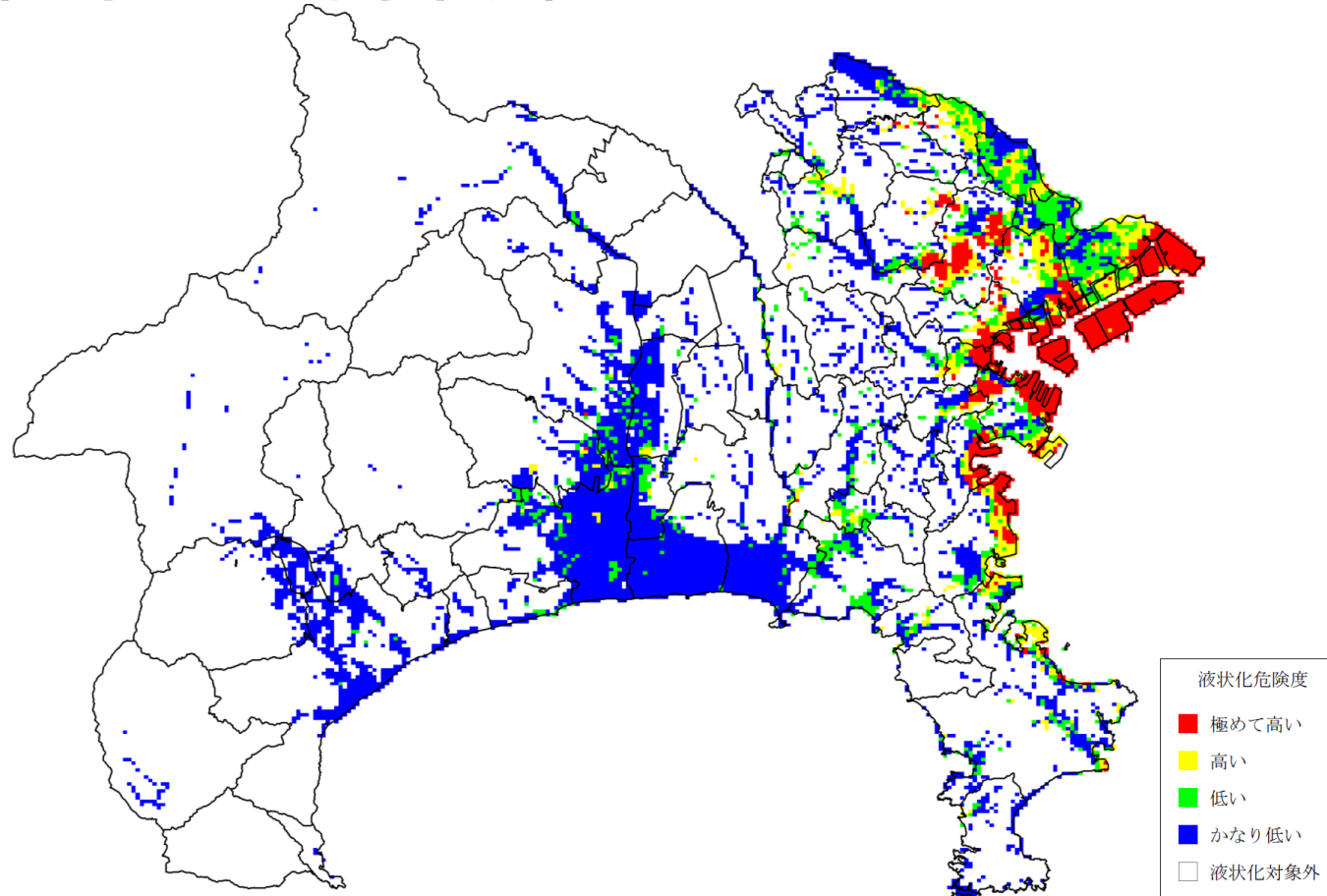
<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/16375/784567.pdf>



	死者	重症	中等症
横浜市	1117	1204	9925
川崎市	1036	713	6017
相模原	287	245	2291
横須賀・三浦	172	173	1748
湘南東部	50	78	825
湘南西部	76	86	942
県央	247	294	2758
県西	6	13	176
	2991	2806	24682

1 令和6年度の訓練概要について

【参考】 都心南部直下地震の液状化危険度



都心南部直下地震による液状化危険度

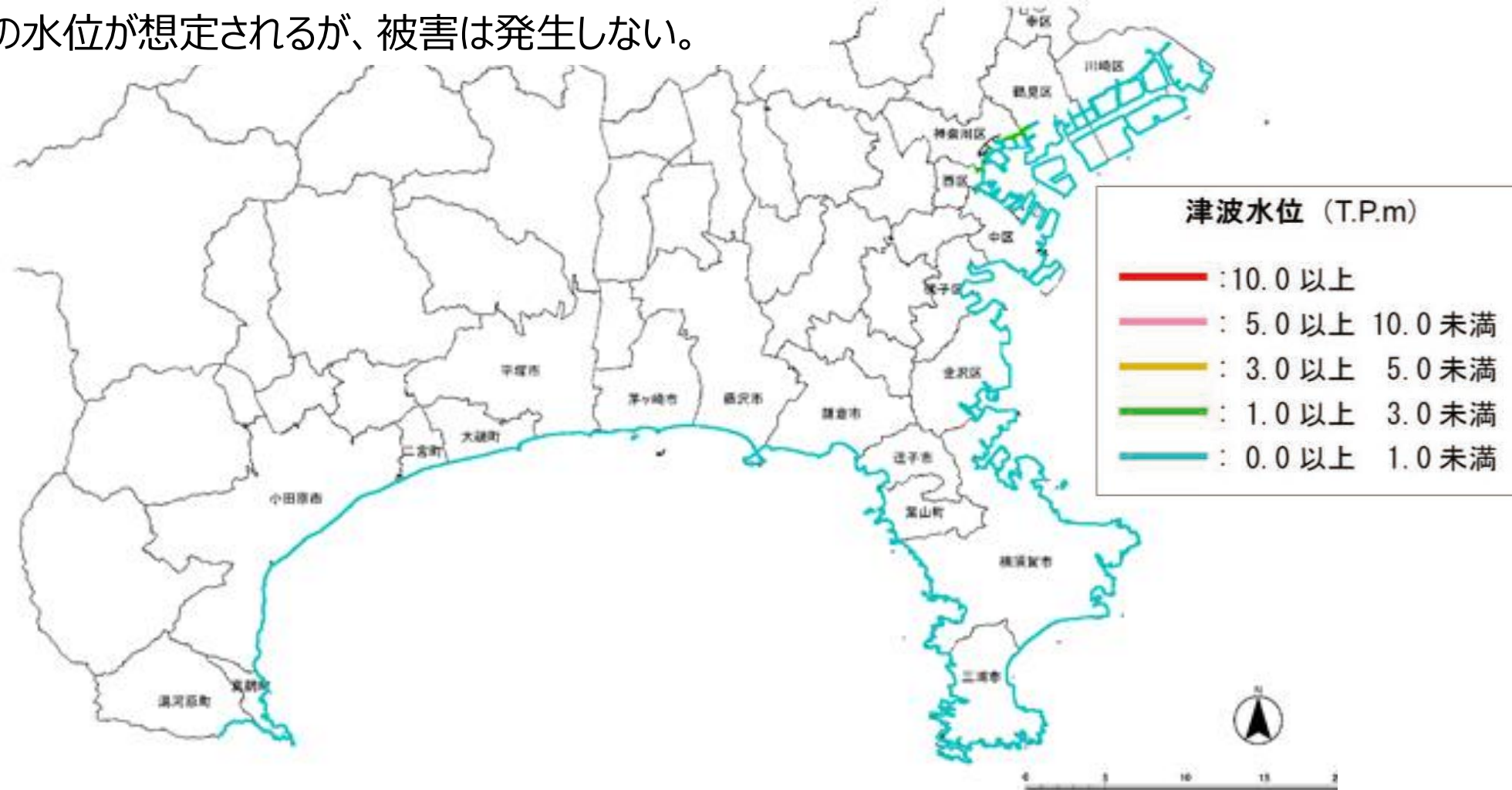
神奈川県地震被害想定調査

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/16375/784567.pdf>

1 令和6年度の訓練概要について

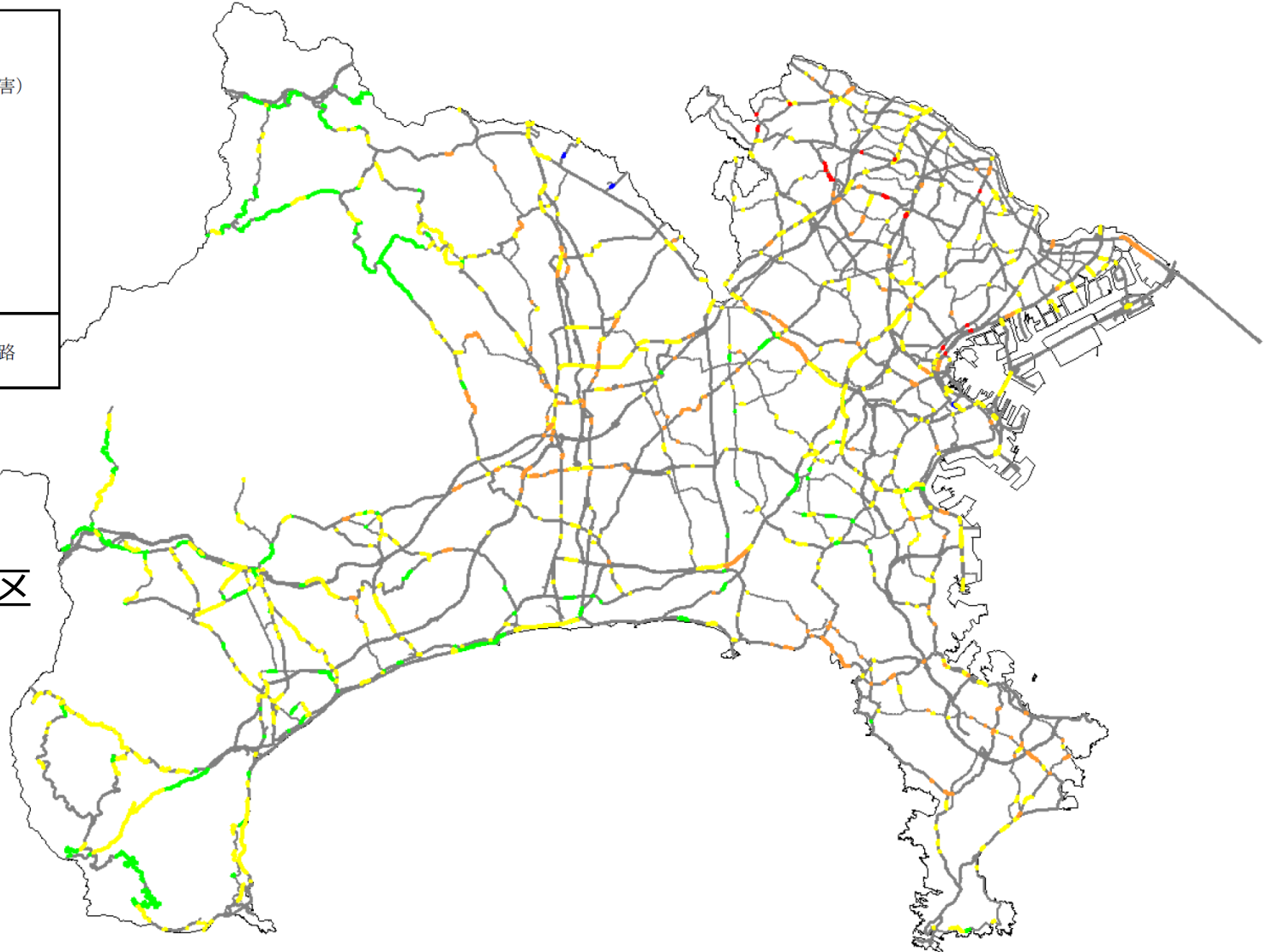
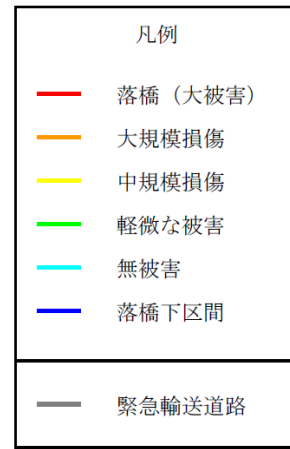
【参考】都心南部直下地震の津波

県内では最大でも1 mの水位が想定されるが、被害は発生しない。



1 令和6年度の訓練概要について

○橋梁のある緊急輸送道路の道路区間の被害状況の想定結果



県東部で1ヶ月程度の通行規制となる区間が生じると想定される。

2 今年度の訓練実施方針について

取組み 1
(保健領域)



保福事務所・保健所も含めた県内の災害医療体制の確認
(DMAT等を受援できる組織体制・市町村も巻き込む)

取組み 2
(福祉領域)



福祉部門と災害医療部門の連携
(保健医療福祉調整本部の設置)

取組み 3
(医療領域)



被災医療機関の医療支援訓練
(DMAT・DPAT・透析・小児周産期リエゾン等)

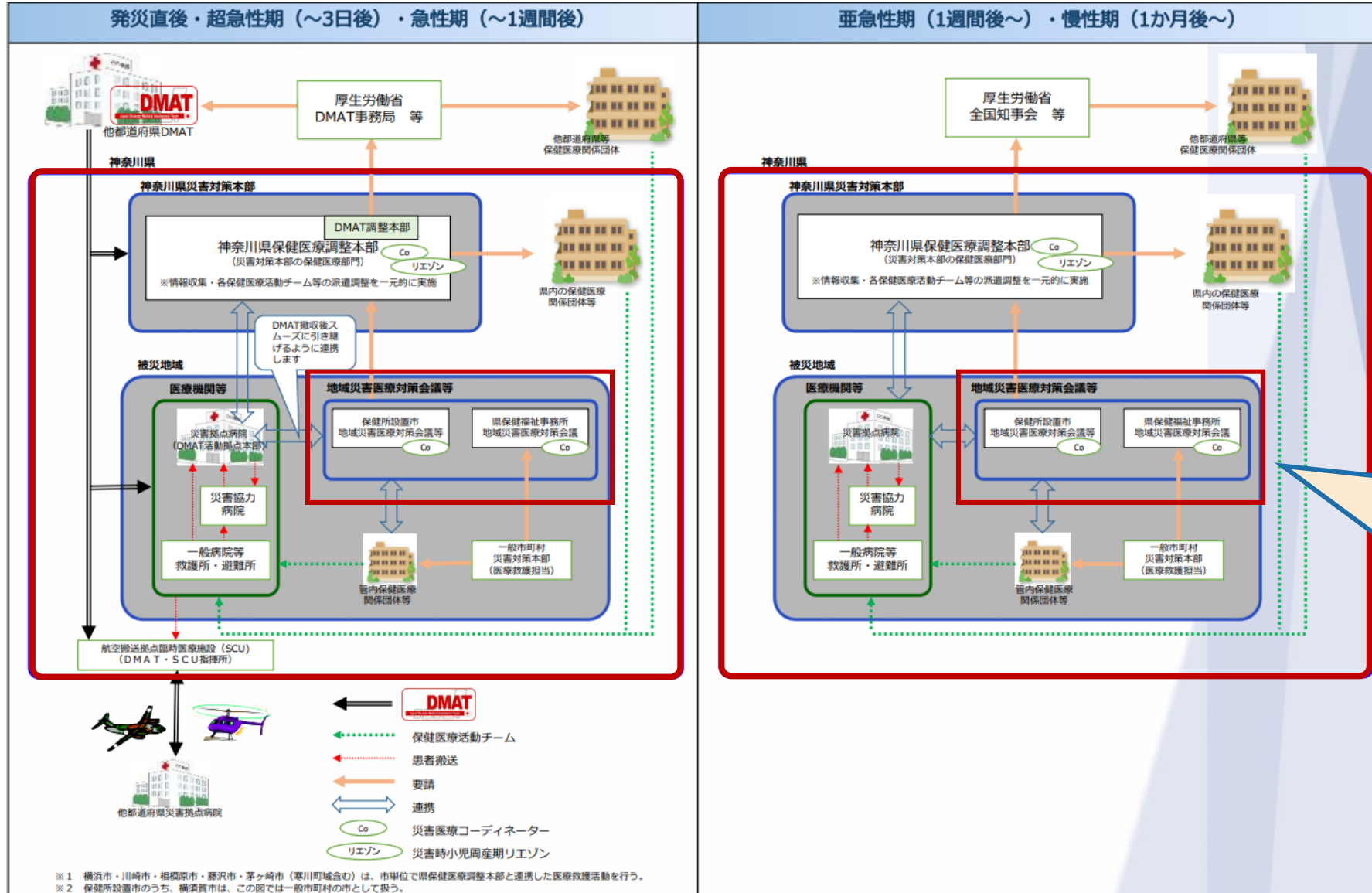
取組み 4
(ロジ領域)



医療機関等のライフラインを中心とした支援訓練
(燃料・給水等を含む物資の補給訓練等)

➡ 今回の政府訓練では上記4点を重点取組方針としたい

○取組 1 保福事務所・保健所も含めた県の災害医療体制の確認



能登半島地震では、様々な支援団体（DMAT等）の活動を行政が把握しきれず、体制移行時の課題となった

保健医療救護計画で定められた「**地域災害医療対策会議**」（保福事務所・保健所に設置）を実施し、各地域（現場）と保健医療調整本部の連絡体制の訓練を実施したい

○取組 1 保福事務所・保健所も含めた県の災害医療体制の確認

構成員 郡市医師会、地域歯科医師会、地域薬剤師会、災害拠点病院等の関係者、地域災害医療コーディネーター、市町村、消防等の行政関係者等

役割 地域における医療救護活動の本部機能を担う

- ・ 通信手段の確保、運用（EMISへの代行入力含む。）
- ・ 管内の医療機関の被災状況、救護所及び避難所における医療ニーズに関する情報収集・整理
- ・ 災害医療関係機関との連絡調整（管内市町村、災害拠点病院、災害協力病院、郡市医師会等との連絡調整を含む。）
- ・ 県保健医療調整本部への支援要請及び各種調整 等

会議名	所管市町村	事務局
横須賀・三浦地域災害医療対策会議	横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町	鎌倉HWC
湘南西部地域災害医療対策会議	平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町	平塚HWC
県央地域災害医療対策会議	厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村	厚木HWC
県西地域災害医療対策会議	小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町	小田原HWC

➡ 今回の訓練には各構成員（市町村・関係団体等）にも参加を依頼したい

訓練までに対応が必要な事項

◎地域災害医療対策会議（訓練準備のための会議）

- ▼地域の訓練の企画を行う各担当を集めて行う

例）地域災害医療対策会議の委員、市町村、各災害拠点病院、ロジ訓練の担当者、福祉の担当者、DPATの訓練企画担当、空路の担当、等

- ▼各所管域の中での訓練内容の検討、整理

◎各病院（災害拠点病院）の訓練内容の把握

◎当日の会議（訓練）を行うお声かけ 等

各保健所・保福事務所における訓練内容（案）【訓練当日】

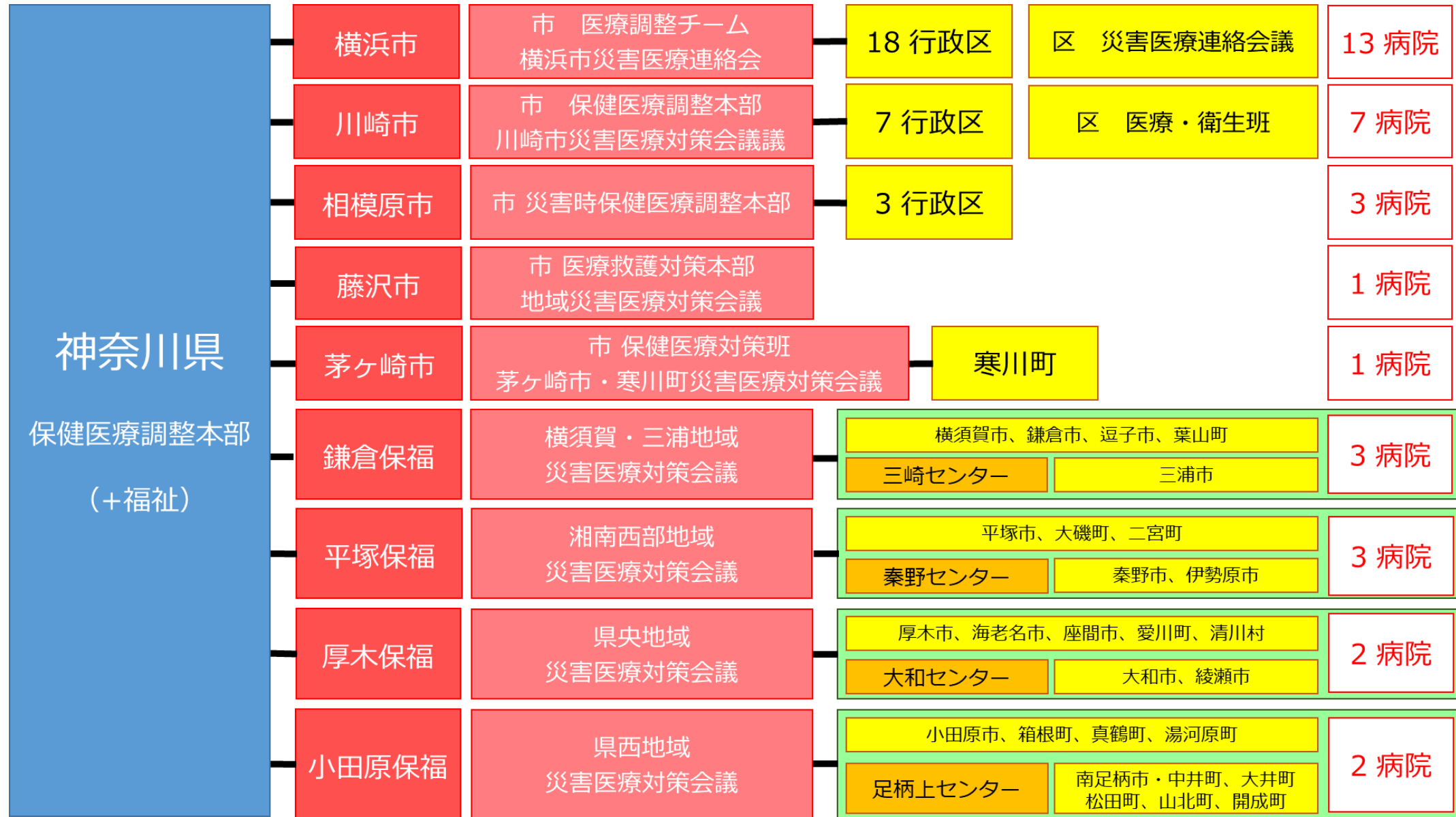
訓練1日目（発災日・9/27(金)）

- ◎保健所現状報告システム（通称くものいと）の入力
- ◎訓練における被災地の保健所としての対応（実際は電話のみの対応で可）

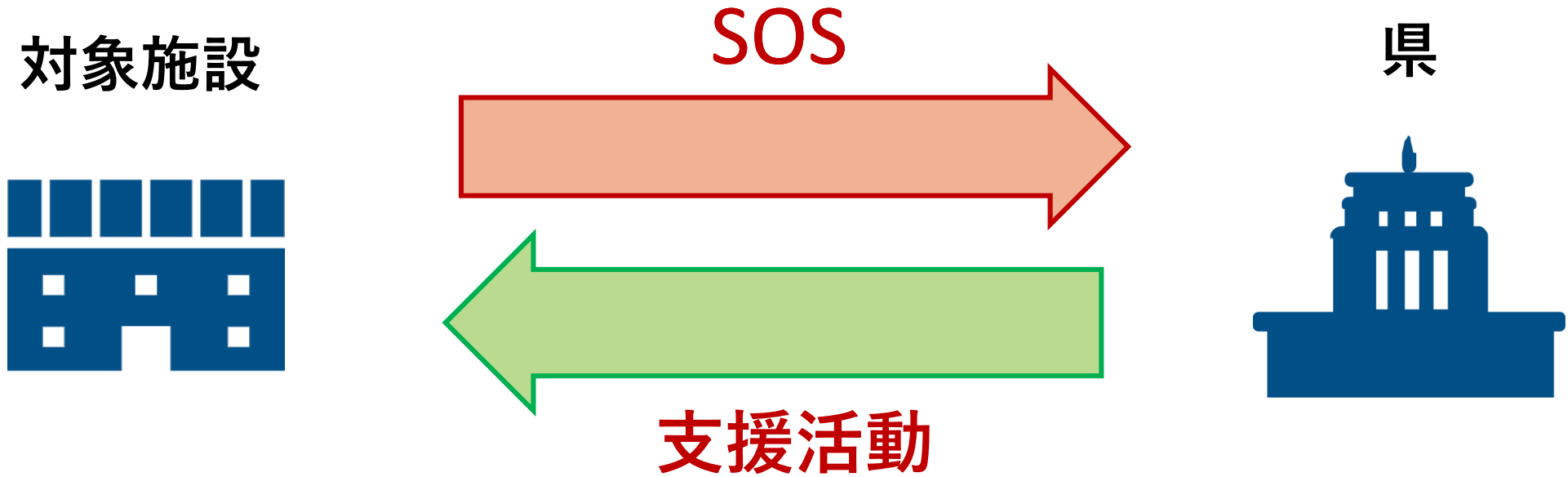
訓練2日目（発災翌日・9/28(土)）

- ◎訓練における被災地の保健所としての対応（E M I Sの入力状況の確認、連絡調整等）
- ◎午後（目安：14時ころ）に地域災害医療対策会議を開催（訓練）
 - ※対面、非対面（zoom等）は問わない
 - ・管内の災害拠点病院やDMAT活動拠点本部等との連携
 - ・衛星電話を使用した通信訓練
 - ・福祉部門との連携
 - ・保健師やD H E A Tの派遣要請

(参考) 災害時の行政組織の体制イメージ



○取組 2 福祉部門と災害医療部門の連携



需要 福祉施設のSOSを保健医療・福祉ともに迅速に共有する必要

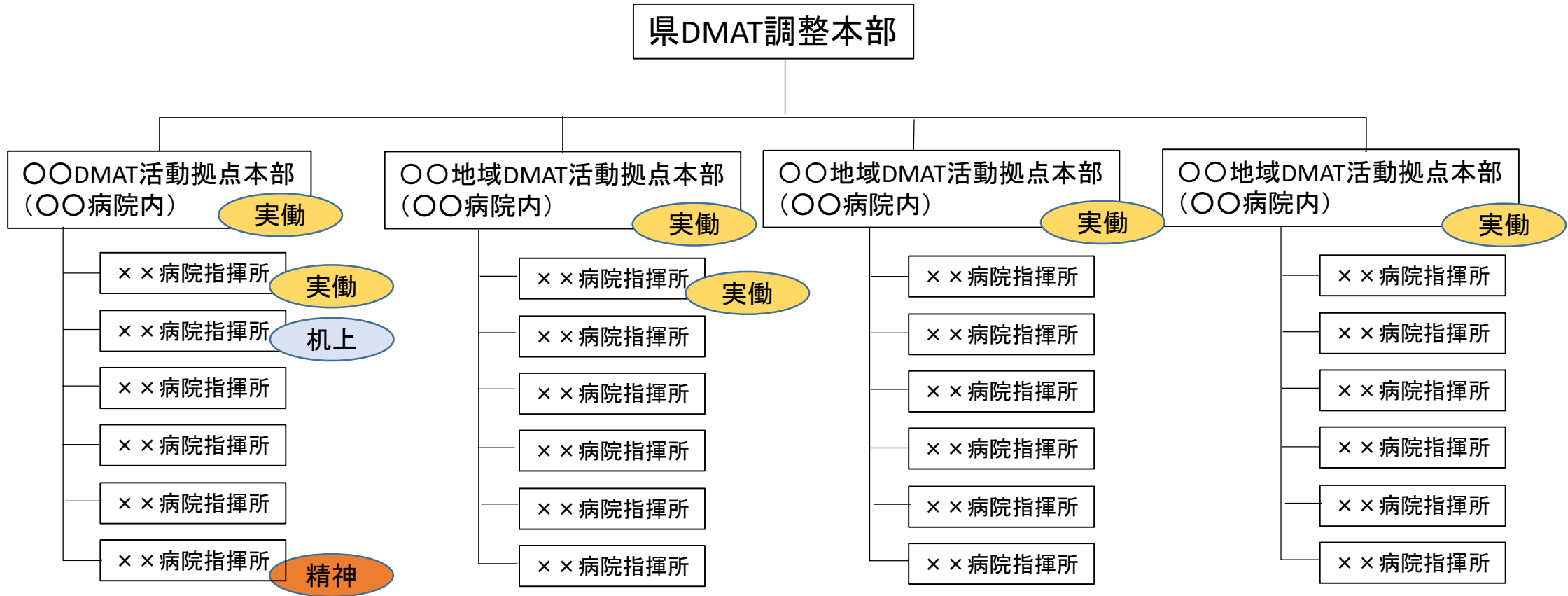
供給 保健医療（DMAT等）・福祉（DWAT等）など各種支援から最適な対応の選択が必要

➡ **福祉施設からのSOSに対し、保健医療・福祉等の支援調整を行う訓練を実施したい**

※福子局と訓練内容は現在調整中

【参考資料】DMAT組織図（関東ブロックDMAT訓練）

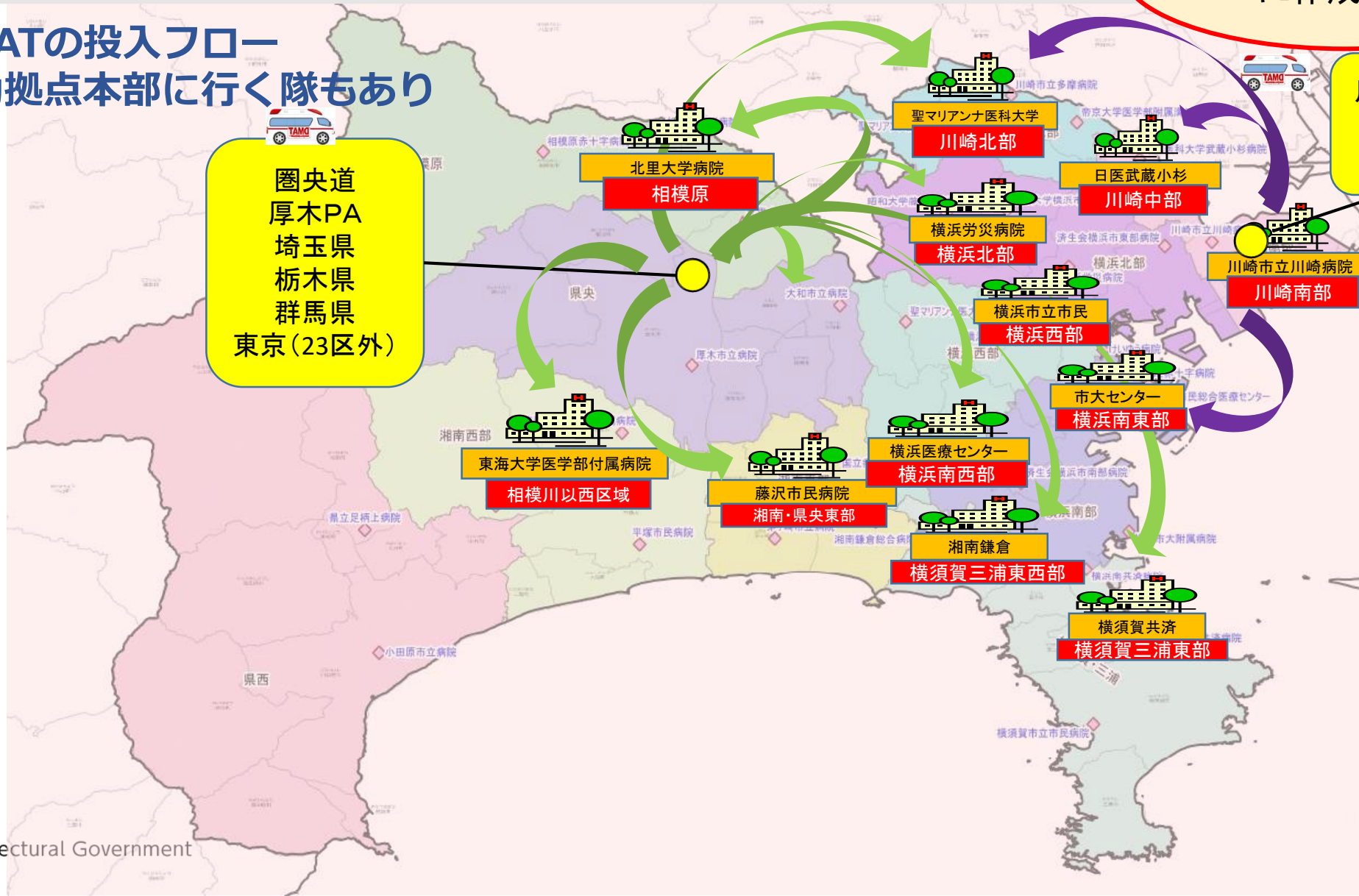
DHCoS・DIG終了後に作成予定



【参考資料】 DMATの投入（関東ブロックDMAT訓練）

DHCoS・DIG終了後
に作成予定

(1) DMATの投入フロー ※直接活動拠点本部に行く隊もあり



【参考資料】ロジスティクスに関する訓練

DHCoS・DIG終了後に作成予定

●年度大規模地震時医療活動訓練におけるロジスティクス訓練項目(案)

2019/2/27

分類表: 訓練項目			
大項目 No.	大項目	小項目 No.	小項目
1	病院へのロジ支援(電力・給水)	1	自家発電燃料の補給
		2	電源車派遣
		3	給水車派遣
		4	その他電力・給水支援
2	病院へのロジ支援(その他)	1	その他物資補給
		2	耐震診断専門家との連携
3	ロジスティックチーム投入	1	ロジスティックチーム投入
4	ロジ拠点の設置・運営	1	NEXCOとの連携による高速道路施設でのロジ拠点設置
		2	その他の拠点におけるロジ拠点設置
5	通信の確保	1	JAXA、民間との連携による衛星通信手段の確保
		2	日赤、民間との連携による衛星以外の通信手段の確保
		3	その他の通信手段
6	道路状況の把握	1	NEXCOとの連携による道路状況の把握
		2	その他関係機関との連携による道路状況の把握
7	移動・搬送手段の確保	1	DMAT移動手段の確保
		2	患者搬送手段の確保
		4	その他の交通手段確保
		5	緊急運行車両確保稼働の発行
		5	関係機関との連携による輸送手段の確保
8	物資輸送手段の確保	1	関係機関との連携による輸送手段の確保
9	燃料(車両)の確保	1	燃料(車両)の確保
10	医療ガス、医薬品、医療資機材の確保	1	医療ガス確保(病院への補給を除く)
		2	医薬品確保(病院への補給を除く)
		3	医療資機材確保(病院への補給を除く)
		4	酸素濃縮機確保(病院への補給を除く)
		5	その他の資源(医療)(病院への補給を除く)
11	その他のロジスティクス	1	上記項目に含まれないロジ訓練項目

分類表: 訓練形態		分類表: 実施場所	
訓練形態 NO.	訓練形態	実施場所 No.	主な実施場所または実施主体
1	実働訓練	1	
2	連絡調整訓練	2	
3	連絡調整仮想訓練	3	
		4	
		5	DMAT事務局
		6	非被災都道府県

訓練形態について
関係機関の協力内容等により、次の3種類の形態が可能。

1 実働訓練
訓練スケジュールに合わせて、関係機関との連絡調整を実施のうえ、必要とされるモノやヒトについてダンボール箱等での代用も可。連絡調整の相手先は、実際の関係機関の協力を得る。

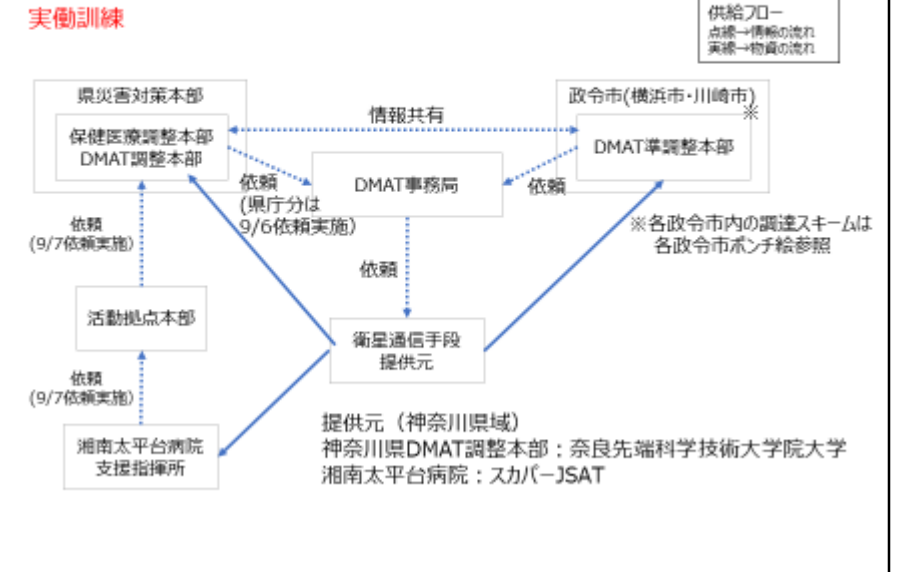
2 連絡調整訓練
訓練スケジュールに合わせて、関係機関との連絡調整を実施するが、実際にモノやヒトは動かさず、仮調整の相手先は、実際の関係機関の協力を得る。

3 連絡調整仮想訓練
訓練スケジュールに合わせて、関係機関との連絡調整を実施するが、実際にモノやヒトは動かさず、仮調整の相手先は、実際の関係機関ではなく、自治体又はコントローラーを担当する。

No.	大項目 No.	大項目	小項目 No.	小項目	訓練形態 NO.	訓練形態	実施場所 No.	主な実施場所または実施主体	主なカウンターパート(関係機関)	
1	1	病院へのロジ支援(電力・給水)	1	自家発電燃料の補給			4	神奈川県	神奈川県石油業協同組合(災害対策課)	協定
1	1	病院へのロジ支援(電力・給水)	2	電源車派遣			4	神奈川県	東電???	協定
1	1	病院へのロジ支援(電力・給水)	3	給水車派遣			4	神奈川県	企業局水道部(景観水道)	加圧
1	1	病院へのロジ支援(その他物資補給)	1	その他物資補給			4	神奈川県	神奈川県医薬品卸業協会	協定
2	1	病院へのロジ支援(その他物資補給)	1	その他物資補給			4	神奈川県	日本産業・医療ガス協会	協定
2	1	病院へのロジ支援(その他物資補給)	1	その他物資補給			4	神奈川県	神奈川県医療機器販売業協会	協定
2	1	病院へのロジ支援(その他物資補給)	1	その他物資補給			4	神奈川県	????	協定
2	2	病院へのロジ支援(その他物資補給)	2	耐震診断専門家との連携			4	神奈川県	できる	協定
3	1	ロジスティックチーム投入	1	ロジスティックチーム投入			5	DMAT事務局		DMAT
4	1	ロジ拠点の設置・運営	2	その他の拠点におけるロジ拠点設置			4	神奈川県	どこか	
5	2	通信の確保	2	日赤、民間との連携による衛星以外の通信手段の確保			4	神奈川県	KDDI??	スター
5	2	通信の確保	2	日赤、民間との連携による衛星以外の通信手段の確保			4	神奈川県	日本赤十字社神奈川県支部	日赤
5	3	通信の確保	3	その他の通信手段			4	神奈川県	MCA無線設置機所	MCA
6	2	道路状況の把握	2	その他関係機関との連携による道路状況の把握			4	神奈川県	道路管理課 ネクスコ東日本	神奈川県
7	1	移動・搬送手段の確保	1	DMAT移動手段の確保			4	神奈川県	????	空路
7	2	移動・搬送手段の確保	2	患者搬送手段の確保			4	神奈川県	全民救急患者搬送協会神奈川県支部	協定
7	2	移動・搬送手段の確保	2	患者搬送手段の確保			4	神奈川県	自衛隊	患者

No.15 JAXA、民間との連携による衛星通信手段の確保

実働訓練



【参考資料】訓練の時程（案）

○各機関の訓練時程

前日訓練	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900					
発災														
保健医療福祉調整本部	←													
DMAT調整本部	←													
DMAT調整本部活動拠点本部				←										
DPAT調整本部	←													
前日打ち合わせ											←			

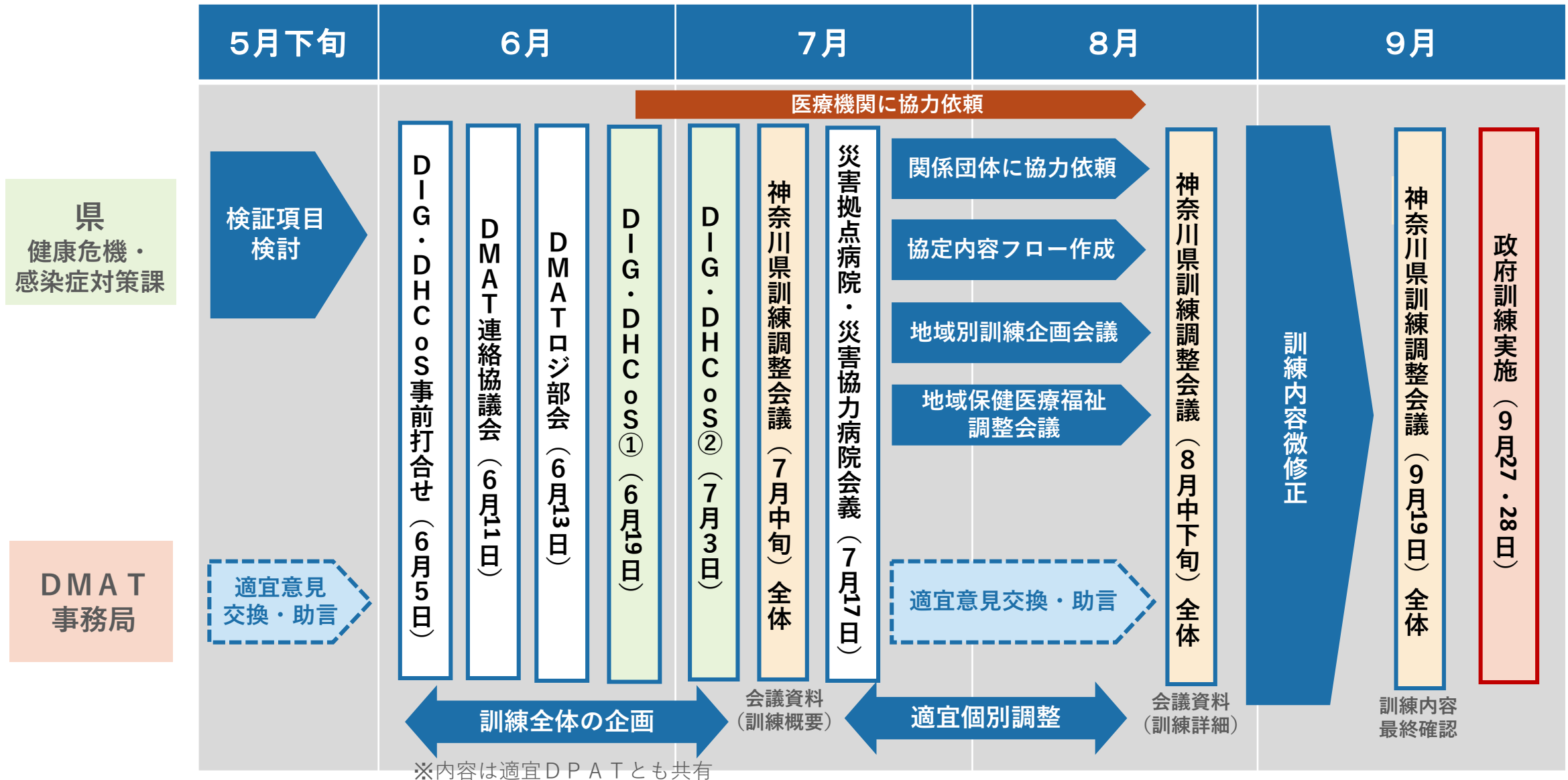
当日訓練	700	800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700			
保健医療福祉調整本部		←												
参集拠点	←													
DMAT調整本部		←												
DMAT調整本部活動拠点本部		←												
DMATの動き	← 参集拠点到着													
		← 活動拠点本部到着												
			← 災害拠点病院到着											
災害拠点病院訓練			←											
一般病院 訓練				←										
DPAT調整本部		←												
DPAT調整本部活動拠点本部		←												
空路搬送訓練				←										

4 訓練企画部会・会議体等の設定（案）について

番号	会議名	設置趣旨
1	神奈川県訓練調整会議	政府訓練の全体企画・実施に向けた関係者（医療機関・県・市町村・関係団体等）全体の会議
2	災害拠点病院・DMAT訓練企画会議	DMAT・災害拠点病院の訓練内容の企画・検討に向けた会議（現在のDMAT連絡協議会をベース）
3	ロジスティックス訓練企画会議	DIG/DHCoSの結果等を用いて、医療機関ライフライン等の支援内容の企画・検討にむけた会議（現在のDMATロジ部会をベース）
4	小児周産期訓練企画会議	小児周産期の訓練内容の企画・検討に向けた会議
5	DPAT訓練企画会議	DPATの訓練内容の企画・検討に向けた会議
6	地域災害医療対策会議等（予定）	各地域災害医療対策会議（二次医療圏）単位での訓練内容の企画・検討の会議

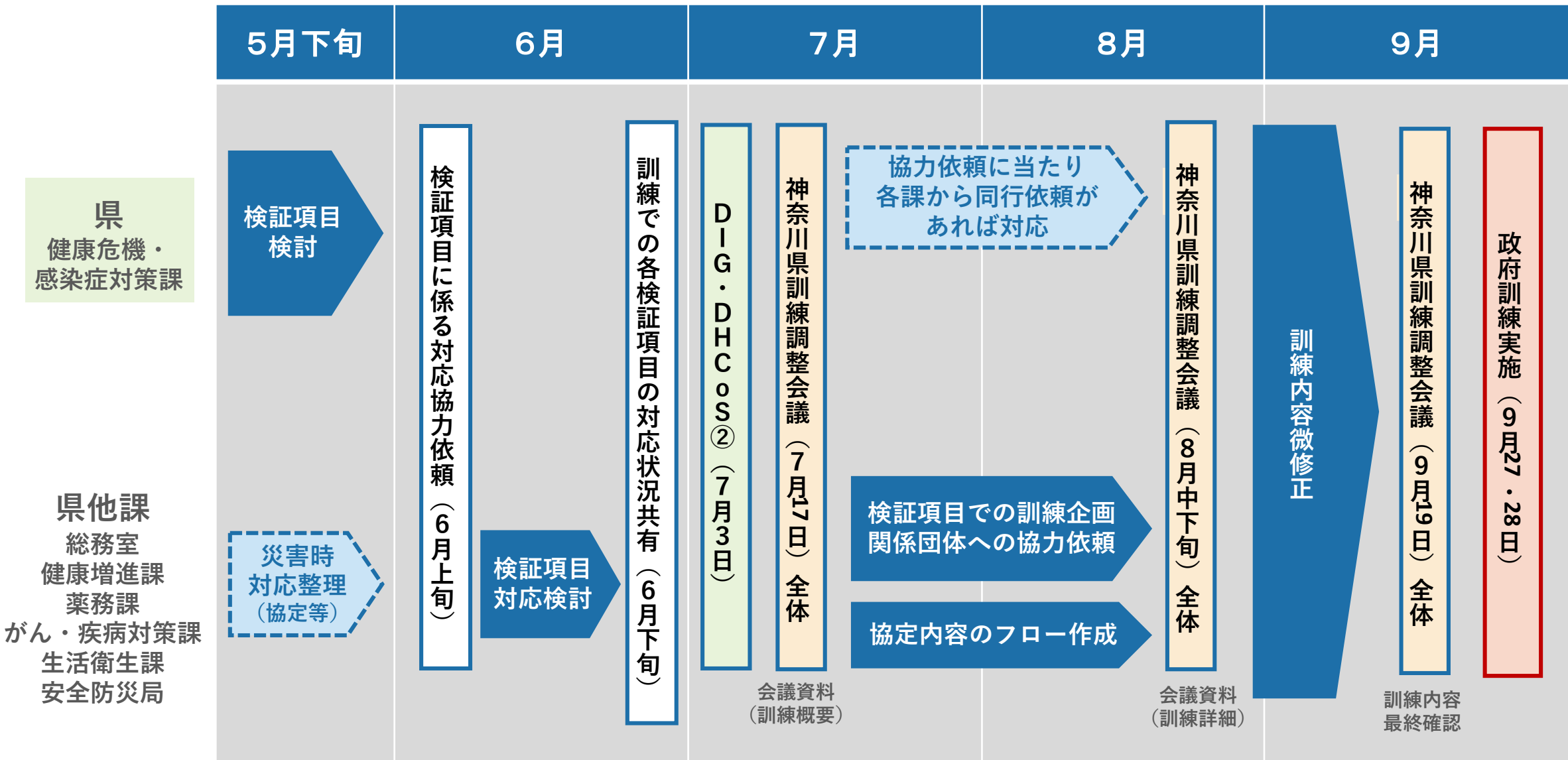
5 マイルストーン (訓練全体企画)

0619時点版



5 マイルストーン (県関係所属調整)

0619時点版



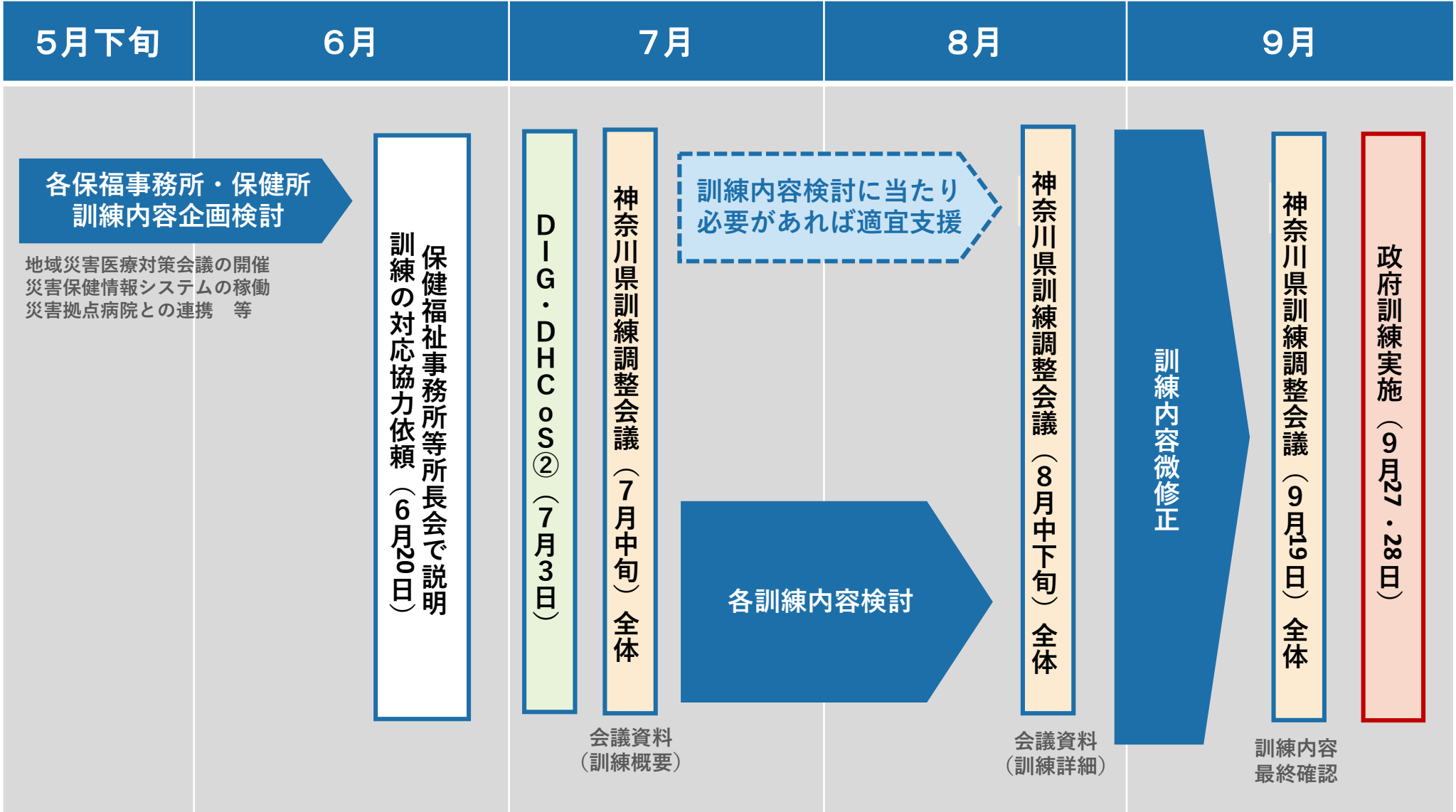
5 マイルストーン（保健福祉事務所・保健所調整）

0619時点版

県
健康危機・
感染症対策課

保福事務所
鎌倉・平塚
厚木・小田原

保健所
横浜・川崎・相模原・
藤沢・茅ヶ崎・(横須賀)



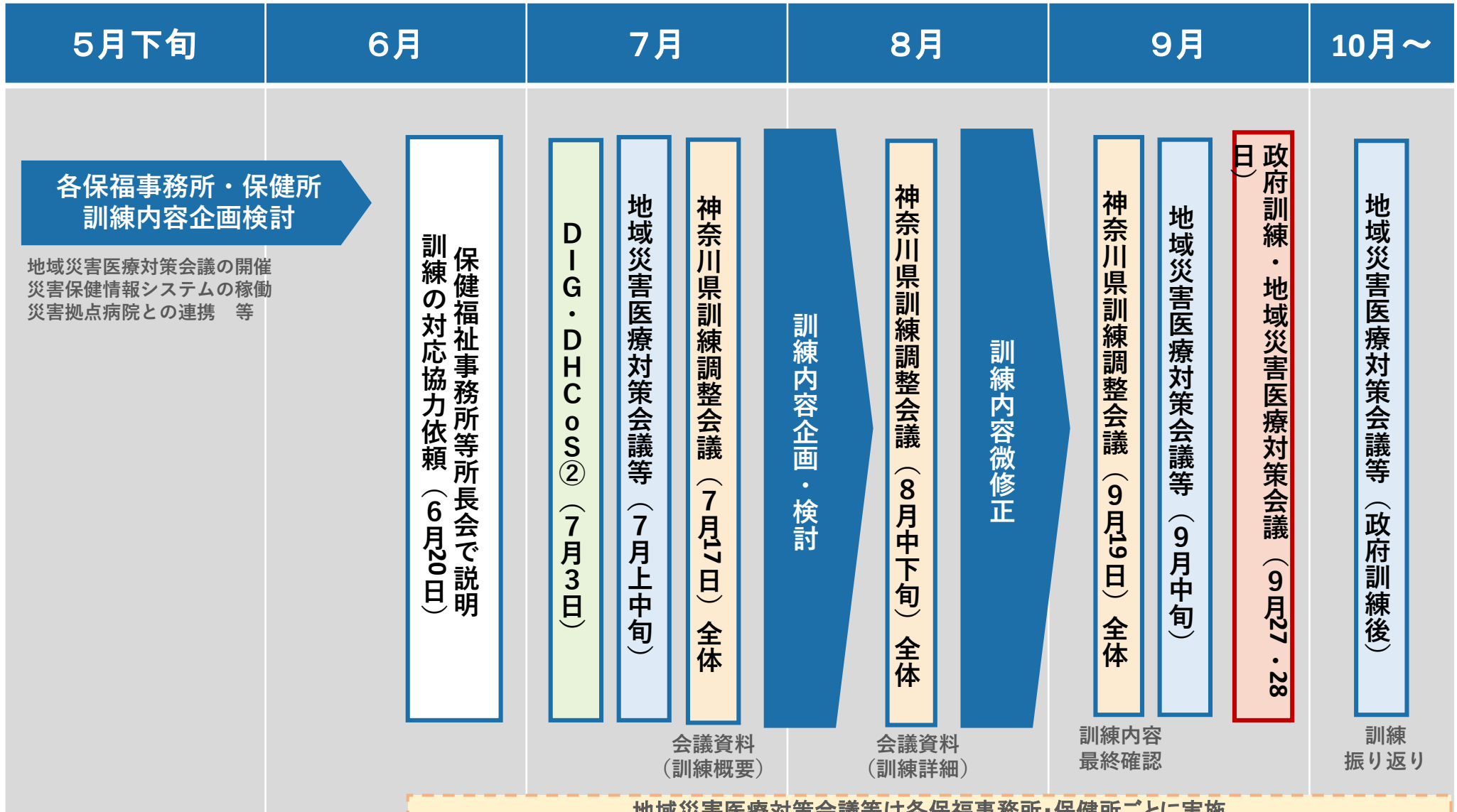
5 マイルストーン（地域災害医療対策会議等関係）

0619時点版

県
健康危機・
感染症対策課

保福事務所
鎌倉・平塚
厚木・小田原

保健所
横浜・川崎・相模原・
藤沢・茅ヶ崎・(横須賀)



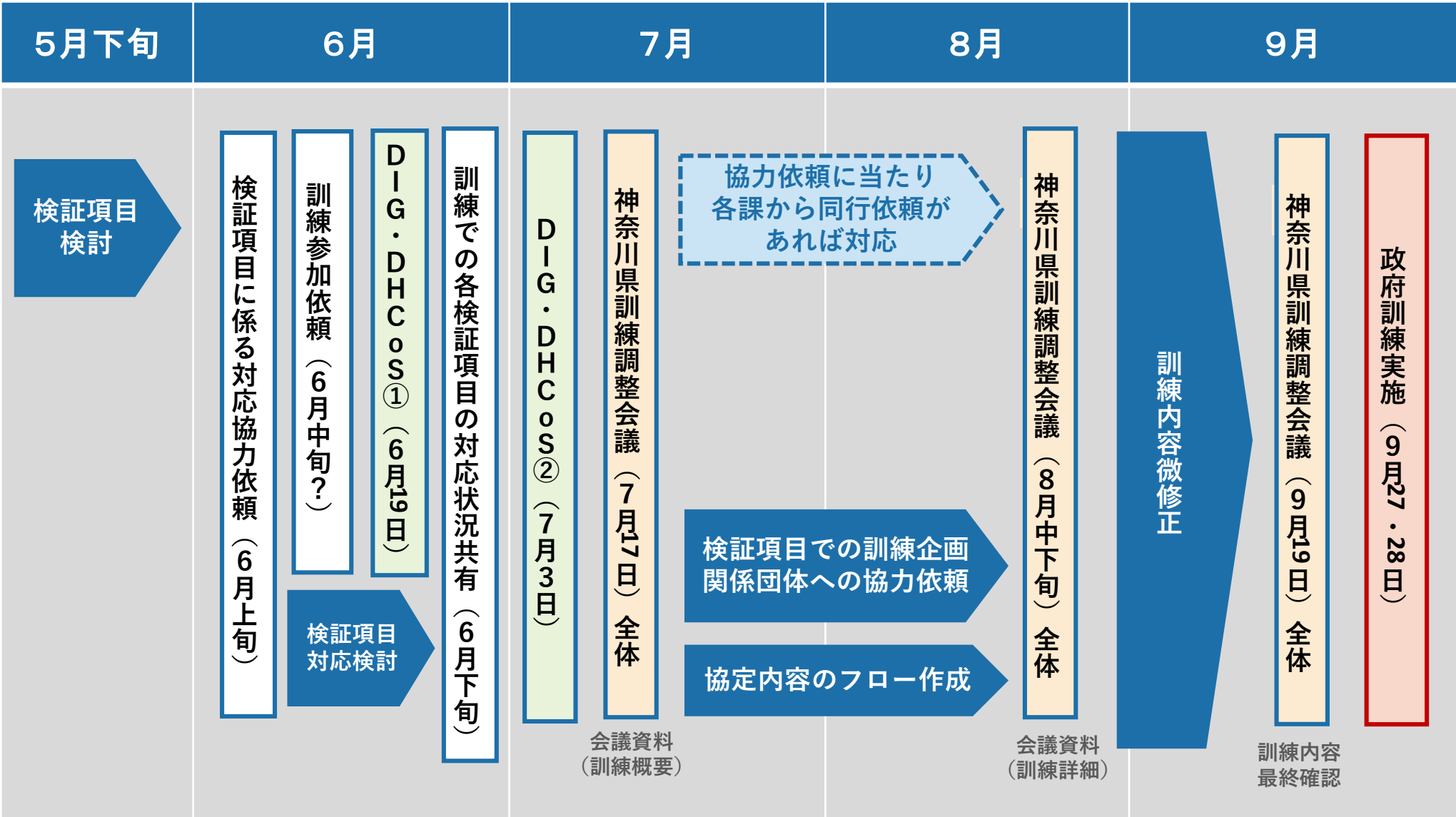
地域災害医療対策会議等は各保福事務所・保健所ごとに実施

5 マイルストーン（3政令市とのロジ訓練調整）

0619時点版

県
健康危機・
感染症対策課

3政令市
横浜市
川崎市
相模原市

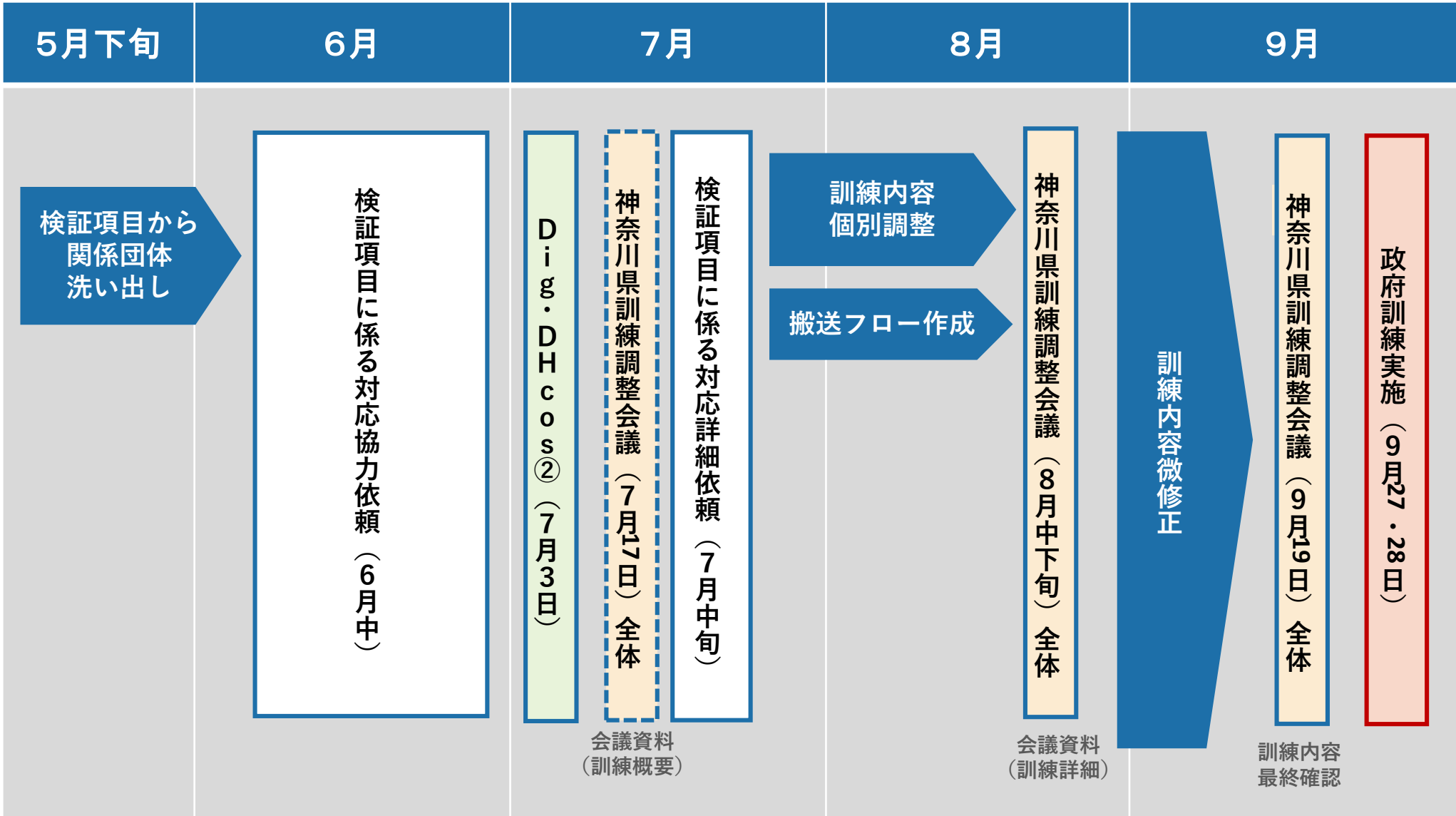


5 マイルストーン（DMAT投入・搬送関係調整）

0619時点版

県
健康危機・
感染症対策課

DMATの
投入・搬送
関係団体
自衛隊
海上保安庁
NEXCO 等

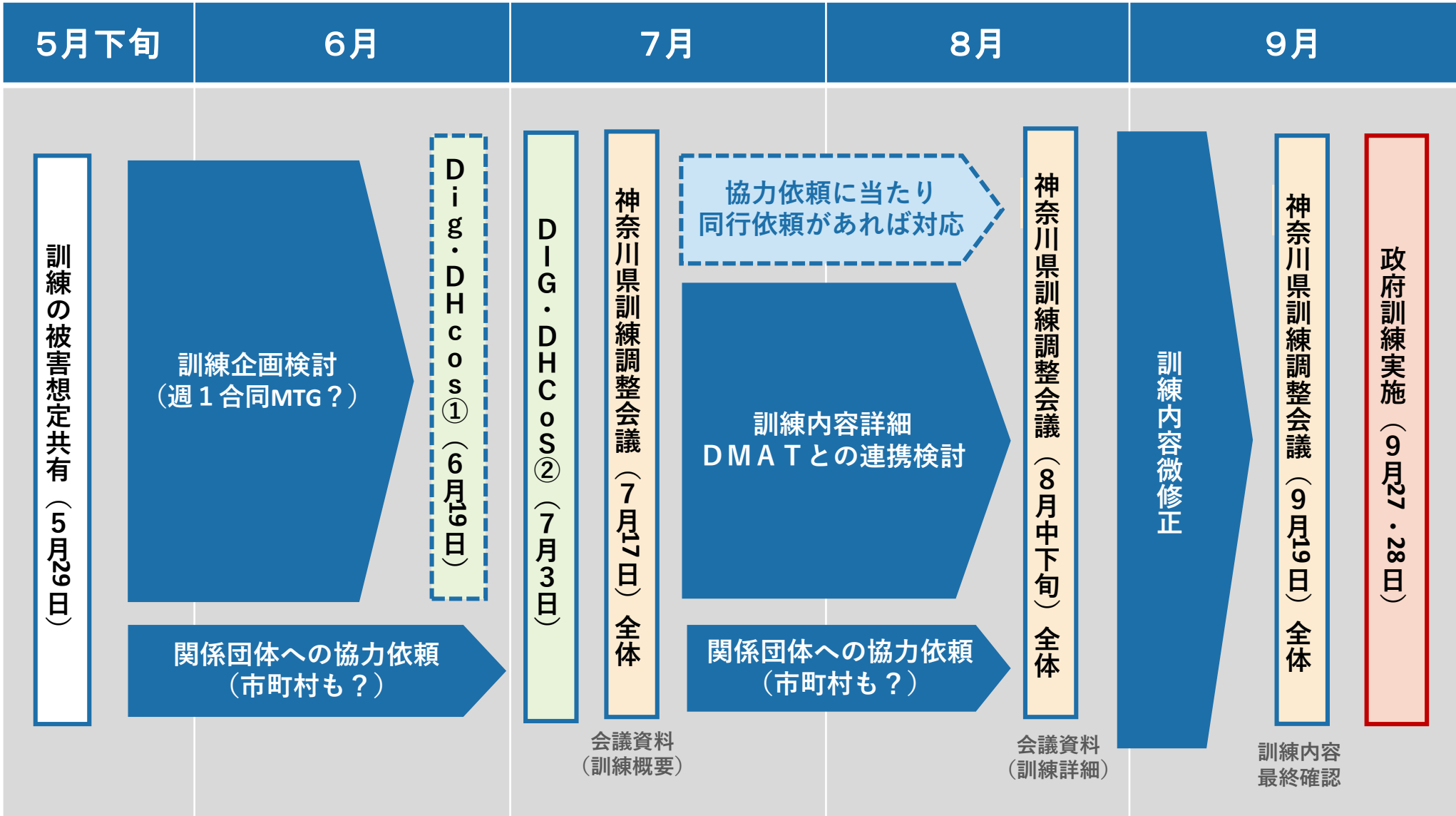


5 マイルストーン (県福子局調整)

0619時点版

県
健康危機・
感染症対策課

県福子局
総務室
地域福祉課
高齢福祉課
障害福祉課
障害サービス課



訓練までをお願いしたい事項

◎地域災害医療対策会議等、訓練準備の会議参加

- ▼訓練内容についての検討

訓練2日目（発災翌日・9/28(土)）

◎地域災害医療コーディネーターや各医師会として訓練参加

◎午後（目安：14時ころ）に各地域における地域災害医療対策会議を開催（訓練）

- ▼支援チーム（DMAT、DPAT等）の活動、災害拠点病院の状況等の共有

災害拠点病院をお願いしたい事項

◎災害拠点病院としての訓練参加

- ▼訓練内容についての検討
- ▼2日間の訓練参加
（詳細はDMAT連絡協議会等で説明）

災害協力病院・その他医療機関をお願いしたい事項

◎EMISの入力訓練への参加

- ▼訓練当日の前に実施予定（別途案内）

◎可能な範囲で、地域の医療機関として災害拠点病院や保健所・保健福祉事務所と連携した訓練に参加